（昭和七年九月三十日
第三種郵便物認可）

昭和十一年十一月廿五日　THE TOHOKUSHOKOJIHO　第七十七號　【一】

東北商工時報

毎月五日　廿五日發行
編輯兼發行人印刷人　堀越梅吉
福島縣平町北白銀町
發行所　東北商工時報社
編輯部　古川馨六
廣告料　一行金一圓
一ケ月金卅錢　一部一錢十

今日の問題

大世帶の鐵道

鐵道といへば、年々何億といふ大金を呑んだり吐いたりする大世帶である新線路の建設、舊施設の改修は勿論、その日〳〵に欠くことの出來ない運營の費用が莫大の額に上る結果は自然そこに油虫種族の群生を促し工事の請負に、石炭賣込に利を漁るものを出すも蓋し必然の數、凡そ利源の存する所必ず不正の誘發を避け難しとすれば、世に鐵道疑獄の跡を絶たざるに一點不思議とすべき理由もなく寧ろ他の眼を掠めて私を圖るものを出さないのが不思議な位である。

一服の清涼劑

自肅を聲言し更生を誓ひながらいまだその自肅に足らざる點がありその更生に名實の相伴なはないものがあるのは、遺憾といふの外ないとしても昨今政黨政治を否認し彼等の存在を抹消し去らんとする主張提唱の行はるゝに及んで頓みに憲政の擁護を口にし始めたのも確かに時に取つて政黨政治家の頭上に浴せられた三斗の冷水たるを失はずこれによつて無氣力の譏を免れ得なかつた彼等に一道の生氣を吹き込む事が出來れば政黨政治否認論にもかへつて大いに感謝すべき理由があらう。

全力を捧げ農村開發に奮闘せる
鈴木芳太郎氏

鈴木芳太郎氏は東白川郡高野村長にして『努力』と『更生』の四字を標示として明朗な村を建設しなければならぬと村長初め村民一同ゆるまざる努力を捧げ農村發展の實をあげ今や押しも押されぬ地位にあるも鈴木芳太郎氏の手腕によるものと地方民の信頼を厚くしてゐる然も爾來農村振興産業發展福利増進に地方開發に全力を盡し、農村不況の今日にあつて税の滯納を見る點ですら推察出來る模範農村の名も日夜腐心する氏の努力によるものと村民一同から感謝の念を捧げられてゐる

本氏は自己の意志感情を滅却して地方人の心をくみ取り人格の光りの徳を以て衆を卒ゐる熱血漢であり村會議員として愛村平和のため忠實に職務を守る地方にはめずらしい好人物である。二重人格を使ひ分けする非人格者の多き今日に於て稀れに見る紳士である五尺五寸の體軀に宿る情熱氣魂のある人格者である。

松本傳次氏
一箕村消防組頭

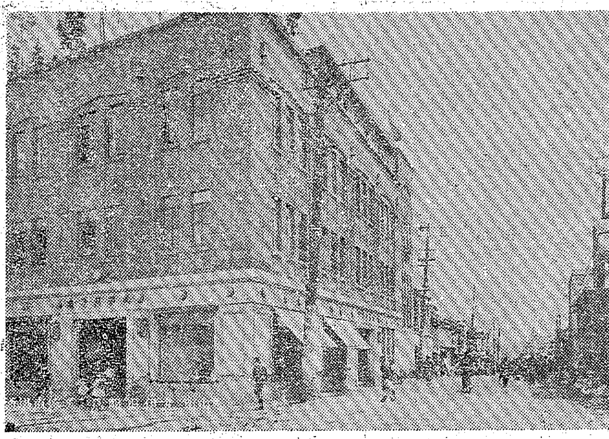
松本傳次氏は温厚の君にして村會議員三期をつとめ現に消防組頭の要職にあり地方開發に力致し大いに地方民の信頼を厚くしてゐる松

矢内安藏氏
川前村助役

矢内安藏氏は川前村助役として永山忠二村長の良き女房振りを發揮し片腕となつて明敏で努力家現在の要職は村會議員、養蠶實行組合長其他の名譽職にあり、村政の刷新に地方開發に重きを置き愛村の融和統一を計り或は公共事業の奬勵等公事に奔走してゐる氏の將來こそ村民の望を囑さてゐる

郡山の名物
丸伊呉服店の發展著し

東北第一の近代式デパートとして郡山市の心臓中町の十字街に巍然として屹立する鐵筋コンクリートの近代的三層樓は株式會社丸伊呉服店で『丸伊デパート』として市民に親しまれ、近郷近在から最も買ひよい店として評判が高い。



社長今泉得三氏は福島縣實業家の第一人者として定評ある、社長自ら第一線に立つて活躍し、親切第一主義をモットーとしてその範を示してゐる、されば百餘名の店員は一心同體となり社長の手足となりいつの間にか『丸伊は感じがよい』それに買ひよい店として内外の信望を博してゐる。

郡山と云へば丸伊呉服店を連想する、縣南中通りの人々にとつて丸伊の名は親しみ深い……と同時に郡山を上下の旅行者に取つても憧のオアシスだ。デパートの中でも最も上品であり而も大衆の氣持ちをピッタリと捕らへたサービス振りでいづれの階級にも評判が良く親しまれ易いのは丸伊呉服店の特色である

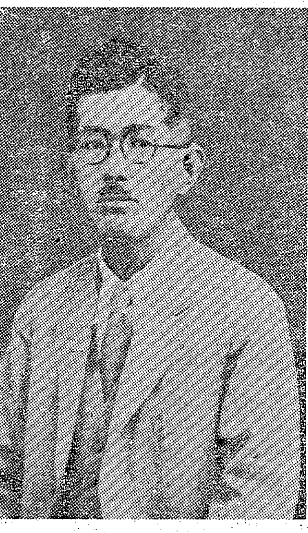
無盡界の誇り
堅實な
郡山無盡會社

郡山無盡會社は庶民金融として信望隆々たるものがある、地方金融界は無盡の著しい發展によつて得るところが多いのであるが同社はこの點に就いて常に多大の注意を拂ひ健全なる發達を遂げてゐるのである。縣下樞要なる地に十五數の出張所を設け福島縣無盡界に獨自の地歩を確保してゐる、社長根本善造氏は温厚の君子として社員一同より信望あり福島縣實業界ピカ一である、取締役専務遊佐丑松氏は金融界の手腕家として地方にあまりにも有名である

事業と人物（二）
太田勝康氏

福島縣下に於ける太田勝康氏の名聲は先考時代より他を壓して著名……小名濱町土木請負業太田工務を中心として八方に延びる事業網は秘策縱横の若き氏の手腕に依つて旭日冲天の勢ひにある。

氏は更に大正十四年小名濱商港築港工事請負、尚現在は内務省築港工事町營魚市場埋立工事現に小野晋平氏經營の江名折戸埋立工事は大半完成せんとしてゐる。



（寫眞は太田勝康氏）

太田勝康氏は神奈川縣鎌倉町に明治廿四年呱々の聲を擧げ、その大成を約束されつゝ長じて早稲田大學に入學、在學時代は專らスポーツマンとして心身を鍛え輕快にして機敏な勉强家であつた、或る人の紹介で東京市神田町三崎組の親分鈴木梅吉氏に手腕を見込まれ明朗果敢な天稟と豪氣五大州を呑む氣慨を以て事業界に打つて出て、現在は濱三郡の土木請負の新人花形として果狀敏腕を揮ひ天馬空を驅くるの勢ひで、今日の地位と名聲を見事キャッチした俊英だ、氏は亦小名濱商港築港工事完成に努力す小名濱發展に全力を傾注眞に寢食を忘れて孜々として倦ず不撓不屈の健闘を續けてゐる、太田勝康氏は事業界の新人の最高峰に君臨し快力斷麻、カミソリの如き切味を示して居る、近時の小名濱町會議員改選に氏の出馬を期待されてゐる。

東北名湯
玉子湯旅館
高湯温泉　（客室増築落成）　後藤寅治
福島市より乘合自動車の便あり玄關横付　同館は
事に注意し毫末も不便なき様親切丁寧である
福島より西南四里吾妻の山腹にあり眺望絶佳なり

和洋金物
銅鐵問屋
釜屋商店
平町　電話九番　九九番

白河町長　内藤六三郎
川俣町長　渡邊要助
二本松町長　山田宗三郎

猪苗代町役場
町長　青木常吉
助役　原田小平
收入役　鹽谷三郎

耶麻郡千里村役場
村長　秋山義次
助役　小池武員
收入役　阿部正規

貴族院議員 金成通
代議士 鈴木辰三郎
代議士 八田宗吉
福島市長 佐藤澤
縣會議員 關内正一
仝 小野晋平
仝 小松章
仝 山田一郎
仝 佐藤市太郎
仝 大竹作摩
仝 岩崎光衛
仝 渡部祐之
北會津郡政友會部會幹事長 五十嵐惣吾
會津銀行頭取 谷半兵衛
會津銀行支配人 太田晃
平町長 青沼鋒太郎
四倉町長 新妻盛
植田町長 古川傳一
江名町長 河野嘉藏
湯本町長 石川徳壽
前縣會議員植田信用組合長 鷺清昇
高野消防組頭 鈴木子之吉
宮本村長 瀬谷清藏
近津村長 戸部平藏
高城村長 鈴木英亮

神指村長 皆川應助
金上助役 吉田不三男
一箕村長 三浦虎三郎
一箕村消防組頭 松本傳次
門田村長 五十嵐清
耶麻郡堂島村長 慶徳庄吉
高野村長 平塚次郎
松山消防組頭 小澤平八
磐梯消防組頭 原田小平
神指村消防組頭 岩澤吉重郎
上遠野村長 櫛田末次郎
上遠野助役 永瀬幸太郎
上遠野小學校長 高木憲平
上遠野方面委員 小澤光次
上遠野郵便局長 松本幸太郎
入遠野村長 鈴木爲吉
入遠野村郵便局長 上遠野泉
藤原郵便局長 小湊勉
九面漁業組合長 渡邊金市
山田村 安島重三郎
龍田小學校長 松本寅八
長塚村長 安井祥治

喜多方中學校長 影山勝造
喜多方郵便局長 春日重晴
郡山無盡喜多方出張所 荒木和市
喜多方町製糸所 鈴木孫三郎
喜多方町 渡部製材所
喜多方町 風間（合名）會社
豐川小學校長 土屋留三郎
白河町 白河釀造會社
石川郡中谷村長 深谷吉勝
石川郡淺川町長 矢吹勝之助
仝蓬田村々長 澤村圭助
上遠野村 高木醫院
石川町長 深谷新之助
石川郵便局長 下山田源治
石川中學校長 森深造
石川產馬組合長 生田目源吉

須賀川町 大沼正一
岩瀬郡須賀川町 公立岩瀬病院
會津若松驛前 力神堂整骨院 鈴木清美
若松市新横町 味噌醬油釀造業 松下爲藏 電話一三九番
若松市天寧寺町 銘酒花春釀造元 宮森常八 電話二四〇番
若松市榮町 金匣社人參製造 佐藤留八 電話一二八番
若松市中六日町 味噌醬油釀造元 大須賀商店 電話一一〇番
若松市榮町西分 公認市場 製氷部 貨物自動車部 電話七五七番
會津若松市大町 漆器卸商 谷半兵衛 電話一〇二番
若松市大町堅町 海產物肥料商 岸萬平 電話一四六番
若松市大町三二町 漆器衣桁製造 鈴木善九郎 電話七四〇番
喜多方町 銘酒大和川釀造元 佐藤彌右衛門 電話一二二番

若松市大町堅町 株式現物問屋 住吉商店 電話八七〇番
若松市大町堅町 株式現物問屋 能勢商店
若松市榮町 興國寺
坂下町 人參製造 江川金三郎 電話一〇七番
若松市榮町 土木建築請負業 山田榮次
若松市榮町 土木建築砂利販賣業 根本熊太郎
猪苗代町 遠藤染藏商店 電話長三番
喜多方土木監督所長 須藤清藏
鹽川町長 田邊精一郎
堂島村消防組頭 江花利秋
棚倉町長 宗田利助
棚倉町助役 松本久策
全郵便局長 井上光男
塙町郵便局長 奏春次
豐里村長 高信正明
近津村助役 武池義三

近津村 古市與平
石城郡内郷村 齋藤齒科醫院 院長 齋藤定輔
竹貫村長 根本正信
浪江町 横山直次郎
浪江町 佐藤春永
福浦村消防組頭 末永半兵衛
原ノ町紡績會社 渡邊一美
上眞野村長 佐藤勝兵衛
八澤村助役 紺野嘉重
小高町福電出張所 石川四郎
小高町 佐藤信治
原町 村田嘉吉
佐藤弘毅
日橋村二板橋郵便局長 佐藤眞清
郡山無盡會社原町出張所主任 近藤章

福島縣石城郡勿來町九面港
海產物商 **渡邊金市**
電話平潟六十二番

度量衡、モノサシ、計量器、体溫計、
マス、ハカリ、寒暖計、
三
關内藥局
藥劑師 關内榮助
平町四丁目 電話四〇番

常磐線植田本町
中央火災傷害保險株式會社代理店
大
木材裝材 建築請負 **秋山市藏商店**
電話六十二番